

小樽市立北陵中学校

小樽市清水町5番1号

☎ 0134-24-5500

KONPEKI

校 訓 よりよく創る



教育目標 小樽の未来をつくる 北陵生の育成

- 深く学び、考え、表現できる生徒
- 豊かに人とつながり、思いやりのある生徒
- たくましく心身を鍛え、自らを律する生徒

第12号

紺碧

校歌の歌詞から・・・

教頭 高橋 進久

生徒の皆さんの中には、「歌が好き」という人がたくさんいると思います。私も歌が大好きです。歌を聴いて心が落ち着いたり、感動したり、元気をもらったり。歌うことも楽しいですね。また、歌詞に目がとまり、共感することも多々あります。難しい歌詞は、自分なりに意味を解釈することもあります。とにかく、歌はいいものですね。

そこで、今回、私が転勤する前に、最後に好きな歌の1つである「北陵中学校校歌」について、私なりに歌詞の意味を解釈してみたいと思います。作詞した宮澤先生、作曲した岩崎先生からは、「そんな浅はかな意味ではない!」、「音楽のことをわかっていない!」などと叱られるかもしれませんが、私なりに、そして生徒の皆さんにとっても、前向きな解釈ですので、お許しください。

1番「われらの海は 紺碧に 海原はるか みつめつつ 北陵 北陵 よりよく学び このふるさとの 人となれ」

→10年先、30年先、いや、もっと先の未来は誰にも分かりません。しかし、はるか先の未来を見つめ、学び、技能を身につけ、経験を積み、挑戦することで、理想の自分に近づけることができるのでは。

この北陵、地域で学び、未来の地域（小樽）を創造してほしい…。

2番「われらの空は 天高く 希望を友と はばたかせ 北陵 北陵 よりよく語り このふるさとの 風になれ」

→空はどこまで（宇宙の果てまで!）も続いており、希望もまた無限に広がっています。友だちと切磋琢磨し、助け合いながら努力することで、より高い希望へと近づけることができるのでは。

この地域（小樽）に新たな希望をもたらす存在になってほしい…。

3番「われらの道は 悠遠に 夢をいだきて 歩みつつ 北陵 北陵 よりよく生きる このふるさとの 明日になれ」

→人生という長い道のりを、夢や目標を持って歩み続けることで、より豊かな人生を送ることができるのでは。（たとえ夢や目標が小さなものであっても）

この地域（小樽）で夢のある街づくりに貢献し、地域の未来を担う存在になってほしい…。

校歌を歌う時、私は、1番は「青々とした小樽の海」、2番は「晴れ渡ったまぶしい空」、3番は「校舎の外観」が何となく頭に浮かんだ状態で歌っていました。しかし、途中、「♪…の道は～（あっ間違ひ「空は」だった☺）」など、正直、歌詞を間違ひすることもしばしば…。

最後に、校歌の替え歌をつくりました。生徒、保護者、地域の皆様、本当にお世話になりました。

われらのまちは 温かく

支えてくれたこと 忘れはしない

北陵 北陵 8年間 このふるさとよ ありがとう♪



みなさま、ありがとうございました

以下の教職員が異動します。（本校での勤務を終えます。）保護者、地域の方々には大変お世話になりました。

教頭 高橋 進久（朝里中学校）	教諭 岩崎 正（桂岡小学校）	教諭 牧 恭子（桜小学校）
教諭 藤本佑里子（菁園中学校）	教諭 川端 一彰（俱知安中学校）	教諭 菅野創一朗（桜町中学校）
講師 梅田 昌希（退任）	講師 小野田 梓（退任）	講師 二木真由美（退任）
用務員 坂本 直生（西陵中学校）	用務員 堀越 茂（退任）	



第8回卒業式 卒業生、学び舎に別れ

3月14日、第8回卒業式が挙行され、77名の卒業生が学び舎を後にしました。ご臨席いただきました来賓の皆様、保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

卒業生は、校長から卒業証書を受け取る際、それぞれの思いを噛み締めている様子でした。在校生代表2年小鷹さんの送辞は、卒業生への感謝と尊敬の念にあふれ、続く卒業生代表佐野さんの答辞は、3年間の思い出と未来への希望を力強く語るものでした。そして、全校合唱「旅立ちの日に」は、聴く人の胸を打つ素晴らしいハーモニーでした。

式典の最後を飾ったのは、卒業生による合唱「道」です。文化祭でも素晴らしい合唱を披露した3年生でしたが、卒業式では、さらに感情がこもった圧巻の歌声で、会場全体が感動に包まれました。

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。それぞれの道でのご活躍を、心よりお祈り申し上げます。

* * *

祝 辞

PTA会長 長谷川 良子

本日の卒業証書授与式にあたり、PTAを代表いたしました、お祝いの言葉を申し上げます。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、保護者の皆様におかれましては、お祝い申し上げますとともに、三年間にわたりPTA活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。また、御来賓の皆様、日頃より子どもたちを温かく見守っていただき、ありがとうございます。本日も卒業生の晴れの舞台に、お忙しい中ご臨席を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。三年前の四月、少し大きめの制服に身を包み、まだあどけなさが残る皆さんは、緊張の面持ちでここに座っていました。大きくなりましたね。心も体も大きく成長したのだと、今、改めて感じています。中学校生活はどのような三年間でしたか？三年という長くて短い時間の中に、楽しいことも苦しいこともたくさんあったと思います。友だちとうまくいかなかったり、親や先生のことをうっとうしく思ったりもしたでしょう。でも、私たち親も、先生も、あなたたちと同じように葛藤しながら、今日まで君たちを見守ってきたこと、いつか気づいてもらえたらいいと思います。かくいう私も、今日は皆さんと一緒に北陵中学校を卒業する保護者の一人です。私が皆さんの成長を一番感じたのは、昨年九月に行われた文化祭です。生徒会のリーダーシップ、ステキなステンドグラス、かわいく、そしてかっこよかったダンス、やたらとキャラのクオリティーが高かったり、手づくり小道具の頑張りが見えたクラス発表。とにかく、全員が文化祭を楽しんでいるのが伝わってきて、見ている私たちも楽しい時間を過ごすことができました。そして、何より素晴らしかったのが合唱コンクールです。コロナ禍で開催が中止されていたので、合唱コンクールがどのようなものかわからぬまま、最高学年として準備や運営など大変だったと思います。どの学年も一生懸命練習して臨んだ合唱だと思いますが、三年生の歌声は本当に素晴らしかったです。きっと、最初はなかなかクラスがまとまらず、悩んだり苦しんだり、時には、その苛立ちを友だちにぶつけてしまったかもしれません。しかし、どうしたらもっと良くなるのか、話し合い、練習をしていく中で、クラスの絆も強くなっていったのではないのでしょうか。そんな皆さんの成長が、歌にも表れていてとても感動しました。そうなんです。いつだって私たちに感動や喜びを与えてくれるのはあなたたちです。本当は、「行ってきます」と出掛け、「ただいま」と帰ってくる何気ない日常が幸せだということはわかっています。わかっているのですが・・・それでも、勉強はしたのか、友だちとはうまくやっているのか、あれは持ったか、これはやったかと、つい口うるさく言ってしまう時もありました。それは、あなたたちのことが心配だからです。本当は、あなたが居てくれるだけで「ありがとう」と思っています。そして、今日の卒業を誰よりも誇りに思い喜んでいます。今日は特別な日なので、皆さんも家族や友だち、先生に、今までの「ありがとう」の気持ちを伝えてみてください。皆さんの「ありがとう」には力があります。その一言で、私たちは頑張れるのです。あなたが居たから、私たちが沢山のひとと出会い、楽しい時間を過ごすことができました。私たちに成長を見守る喜びをくれたあなたが居たから、私たちが泣いたり笑ったりできました。本当にありがとう。

結びになりますが、校長先生をはじめ、先生方には本当にお世話になりました。思春期にさしかかり、とても不安定な時期の子どもたちを温かくご指導いただき、心より感謝申し上げます。

皆さんの高校生活が笑顔で溢れますように。卒業生七十七名の、これからのご活躍とご健康を祈って、お祝いの言葉とさせていただきます。

4月の行事予定

★：北陵学習室（放課後）

			給食
7	月	2・3年5h授業 着任式 始業式 入学式	○
8	火	対面式・部活動紹介	○
9	水	全校集会 学級写真撮影	○
10	木	二計測 各学年集会	○
11	金	復習テスト(全学年)	○
14	月	認証式	○
15	火	5h授業 部活動休養日	○
16	水	3年全国学力・学習状況調査(質問調査・理) 全校協議会・専門委員会	○
17	木	3年全国学力・学習状況調査(国・数) 2年標準学力調査(国・数・英)	○
18	金	5h授業 生徒総会議案審議 校内研修	○
21	月		○
22	火	1年眼科検診	○
23	水	内科検診 部活動集会	○
24	木	5h授業 歯科検診 職員会議	○
25	金	5h授業 尿検査(1次) 部活動休養日 授業参観・PTA総会・保護者会	○
28	月	全校集会	○
29	火	昭和の日	
30	水	生徒総会	○

<行事に関わるご連絡>

- ①新学年初登校日(4/7月)
 - ・2、3年生登校 8:10～8:30 *給食あり
 - ・入学式 13:30～
- ②北陵学習室
 - ・4月予定が決まり次第、お知らせします。
- ③保護者面談
 - ・例年、4月下旬に行っていましたが、今年度より6月に実施。(予定:6/2～6/9)

新生徒会役員(R7前期)

生徒の代表として、学校を牽引していく新生徒会役員が決定しました。

新役員たちは、それぞれの役割において、責任と自覚を持ち、学校の発展のために尽力してくれることと思います。

書記局 会長 小鷹 優爾(2-1)
副会長 仙波 由奈(2-2)
綿谷 由咲(2-1)
書記長 土田 芽生(1-1)
書記次長 金澤 琉愛(2-2)
村上 ころこ(1-1)



生活専門委員長 玄野 紗愛(1-2)
学習 // 長原 嶺(1-2)
図書 // 籠島 理仁(1-2)
保体 // 松田 大空(2-2)
衛生 // 志村 壮琉(2-2)